



# ZEH適合証

## (ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)

本適合証は、ZEHの判断基準(平成27年12月、ZEHロードマップ検討委員会作成)に基づき、にほんのいえ評価センター株式会社(以下、にほんのいえ)がZEH適合であることを認めます。本評価内容は、にほんのいえが任意に行うものであり、本適合証を「ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス支援事業(経産省)」等の申請に用いる事は出来ません。

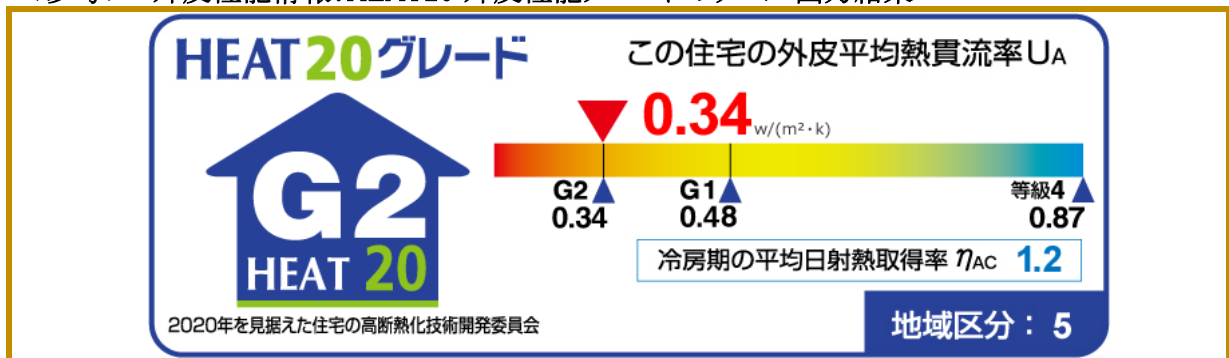
### ◆ 評価物件の概要

住宅の建築地 : \_\_\_\_\_  
地域区分 : \_\_\_\_\_ 年間日射地域区分 : \_\_\_\_\_  
住宅の名称 : \_\_\_\_\_

### ◆ ZEH適合基準と評価結果

	設計住宅	基準値
外皮平均熱貫流率(UA値 $W/m^2 \cdot K$ )		0.6 以下
冷房期の平均日射熱取得率( $\eta_{AC}$ 値)		3.0 以下
太陽光発電容量		
太陽光を除く一次エネルギー消費量削減率(R0)	%	20 %以上
年間一次エネルギー消費量削減率(R)	%	100 %以上

<参考> 外皮性能情報:HEAT20 外皮性能グレードのラベル出力結果



報告書番号:

発行日:

年 月 日

国土交通大臣登録 住宅性能評価機関No.47/BELS評価機関No.28



にほんのいえ評価センター

大阪府大阪市中央区南新町2-4-12

## 【評価内容における注意事項】

- 本評価は、ZEHの判断基準(平成27年12月ZEHロードマップ検討委員会作成)に基づき、にほんのいえ評価センター株式会社が第三者としてZEH適合であることを評価しているにすぎず、関係法令等に適合することを保証したものではありません。また、住宅性能評価や性能数値を公的な評価証として使用することは出来ません。
- ZEHの判断基準とは、外皮の高断熱化及び高効率な省エネルギー設備を備え、再生可能エネルギーにより年間の一次エネルギー消費量が正味ゼロまたはマイナスの住宅のことをいい、いわゆる「光熱費ゼロ住宅」ではありません。
- 本評価は、受領した申請図書に基づき設計時の適合性を評価したもので、実際に施工された住宅の性能保証するものではありません。
- 本評価内容に起因するあらゆる損失・要求・損害・責務から、にほんのいえ評価センター株式会社及びその関係会社・従業員を免責にすることに同意するものとします。
- にほんのいえ評価センター株式会社は、公正な業務を実施するために国土交通省その他の関係機関から業務に関する報告等を求められた場合には、審査の内容、判断根拠その他情報について報告等を行います。
- 本評価で使用しているHEAT20委員会のマークは、にほんのいえ評価センター株式会社がHEAT20委員会の承認を得ていますが、マークの内容は、にほんのいえの責任において発行されたものであり、HEAT20委員会は本評価書内容並びに本物件の性能に関して何ら責任を負うものではありません。

以下、HEAT20のWEBサイトより、資料を引用しています。(http://www.heat20.jp)

**【HEAT20とは】** Investigation committee of **H**yper **E**nhanced insulation and **A**dvanced **T**echique for **2020** houses  
 深刻化の一途を辿る地球温暖化とエネルギー問題対策のために、2009年に発足した「2020年を見据えた住宅の高断熱化技術開発委員会」の略称です。HEAT20は長期的視点に立ち、住宅における更なる省エネルギー化をはかるため、断熱などの建築的対応技術に着目し、住宅の熱的シェルターの高性能化と居住者の健康維持と快適性向上のための先進的技術開発、評価方法、そして断熱化された住宅の普及啓蒙を目的とした団体です。研究者、住宅・建材生産者団体の有志によって構成されています。

### 外皮平均熱貫流率(UA値)の省エネ基準・HEAT20 G1・G2断熱性能推奨水準

地域区分	1地域	2地域	3地域	4地域	5地域	6地域	7地域	8地域
主な都市	旭川	札幌	盛岡	仙台	つくば 高槻	東京・名古屋 大阪	鹿児島	那覇
H25年基準	0.46	0.46	0.56	0.75	0.87	0.87	0.87	-
ZEH基準	0.4	0.4	0.5	0.6	0.6	0.6	0.6	-
HEAT20 G1	0.34	0.34	0.38	0.46	0.48	0.56	0.56	-
HEAT20 G2	0.28	0.28	0.28	0.34	0.34	0.46	0.46	-

### HEAT20 外皮性能グレードと住宅シナリオ(2015年12月版)

#### NEB 冬期間の室内温度環境

冬期間、住宅内の体感温度が15℃未満となる割合

外皮性能グレード	1,2地域	3地域	4～7地域
(参考)平成25年基準レベルの住宅	4%程度	25%程度	30%程度
G1	3%程度	15%程度	20%程度
G2	2%程度	8%程度	15%程度

#### 冬期間の最低体感温度

外皮性能グレード	1,2地域	3地域	4～7地域
(参考)平成25年基準レベルの住宅	概ね10℃を下回らない	概ね8℃を下回らない	
G1	概ね13℃を下回らない	概ね10℃を下回らない	
G2	概ね15℃を下回らない	概ね13℃を下回らない	

#### EB 省エネルギー性能

暖房負荷削減率(平成25年基準レベルの住宅との比較)

外皮性能グレード	1,2地域	3地域	4～7地域
G1	約20%削減	約30%削減	
G2	約30%削減	約40%削減	約50%削減

※ 上記値は、各地域の代表都市・自立循環型一般型モデル住宅にて検証したシミュレーション結果です。日照条件や地域の気候特性、住宅プランにより設定UA値での実現度合は異なります。